



あなたの生きがいと元気を応援する情報誌

南部シルバーエリア

ふれあいタウン

平成18年7月28日発行

vol.49



—写真掲載は本人の了解を得ております—

もへつこ COZIEZIS

管理者あいさつ.....②	エリアPR.....⑥
活き活き学園開講式.....③	4月1日より新規事業所開設.....⑦
エリアの元気レポート.....④～⑤	入居施設情報ほか.....⑧



管理者あいさつ

新たな視点で、 にぎわいの創出と 新事業に挑む!

管理者 近藤 英夫

南部エリアが提供する福祉サービスは、一過性で一福祉サービスの提供ではなく、福祉・健康・医療はもとより、生きがい、交流等々からなる総合的・複合的な福祉サービスを提供する施設として年々刻々と来ましたが、その取り組みは多くの福祉関係者に有形、無形に、少なからず影響を与えて来たのではないのでしょうか。四月に、前任者からバトンタッチをし、先ず、強く感じたことは、エリアが持つ機能の「高さ」と幅と奥深さであり、県が、全国でも類がない高齢福祉施策として進めたエリア構想が、今日に至ってもぶれることなくしっかりと地に足をつけ、地域住民の各層からなる方々に支えられ歩み続けていることでした。

創成期から今日に至るまで、心血を注がれて来られた多くの諸先輩の慧眼と御苦労にただただ頭が下がる思いです。浅学非才ではありますがこれまで築かれた基盤を礎に、次の二点を最重点課題に掲げ運営に当たりたいと思っています。

コミュニティセンターは、超える広さと豊かな空間を活用し、さまざまな世代が集いコミュニティ形成をする場所であり、利用者は平成四年度の十六万五千人をピークに昨年度の十三万五千人まで減少しております。「あなたの生きがいと健康づくりを応援します」を合言葉にこれまで多くの方々に安らぎを享受出来るサービスを提供して参りましたが、周辺地域に類似の温泉保養施設等が整備されていることや利用者ニーズが年々多様化し複雑化している

等々が原因で減少が続いている厳しさもあります。利用者の現象に歯止めを掛けるために、今、私たちに何が出来るのか！これまでの歩みを検証しながら着実に取り組んでいきます。エリアを一度利用された方が「また、来てみたい」と、つぎに、期待を抱きながら満足してお帰りいただく、提供するサービスに魅力があり、より優れたサービスに賑わいが帰ってくる。そんな方程式を念頭に、今年度の集客目標数を十四万六千人としました。指定管理者制度の利点を生かし、的確に利用者ニーズを捉えた事業に果敢に取り組みます。

二つ目は、介護サービスへの参入についてです。

四月から、新たな事業として指定居宅介護支援事業所、指定訪問介護事業所の二つの事業所を開設して介護サービスの提供を図っております。この二つの事業の利用範囲は、入居者のみならず横手市大森地内の全域をカバーしていますが、スタートしたばかりで、まだ、一人歩きもままならない状態です。一日でも早く地域の方々に認知される事業となるよう職員が一丸となつて知恵を出し合い精力的に活動を続けます。いづれにいたしても、福祉制度の変化や社会環境は、予想を遙かに超えたスピードで変化しております。あらゆる変化に対応すべく、しっかりと前を見据え、総合的な福祉サービスを提供する施設として、地域の期待に添えるよう運営に努めて参ります。ご支援ご協力をお願い申し上げます。





生き生き学園開講式

来賓挨拶
大森区長
佐々木一氏



午前開催の推進委員会に引き続き、エリア新館大広間にて平成十八年度生き生き学園開講式を、大森区長佐々木一氏を来賓に迎え開催いたしました。

近藤学園長の挨拶に続き、佐々木区長より学園生に激励の言葉をいただきました。引き続き、講師の方の紹介がありその後、なつメロと踊りの会の皆様による歌謡ショーで開講式を祝いました。



あなたの生きがいくつくりと健康づくり応援します。

生き生き学園 教室一覧

創作活動		趣味活動		健康づくり		講座・講演
陶	芸	書	道	太	極	なつメロと踊りの会 語りをする会 健康の話をする会
民	芸	お	茶	ゲ	ー	
切	り	華	道	卓	ボ	
木	絵	踊	り	水	ー	
料	工	の	会	中	球	
アート	理	踊	り	レ	中	運
フラワー	ア	の	会	ク	レ	動
	ー	の	会	ア	ク	ス
	ラ	の	会	ク	ア	ポ
	ワ	の	会	ク	ア	ー
	ー	の	会	ク	ア	ク
	ス	の	会	ク	ア	ス
	ス	の	会	ク	ア	ガ

※どなたでも参加できます。初めてのの方はご連絡ください。
詳しくはエリア事業課 (☎26-3880) または、横手市生涯学習センター (☎26-4074) へ

エリアの 元気リポート



水上安全法短期講習会

4月17日(月)

日本赤十字社秋田県支部のご協力により、水上安全法短期講習会を職員研修として行いました。

ベットボトル、竹ざお、タオル等を使っての救助方法、また患者の方の移動方法等も学びました。

利用していただく皆さんが、安心して利用いただけるよう頑張っています。

アクアビクス教室 開催中

5月13日(土)～

有酸素運動により、体に負担をかけずシェーブアップ、体力の増進等を体験していただくために5月よりエリアアクアビクス教室を開催いたしました。

アクアビクス終了後、プールから出ても体が温かく、汗が出てきました。体脂肪の燃焼をあなたも体験してみませんか。



4月24日(月)～25日(火)

屋内温水プール 全換水清掃

屋内温水プールの水をすべてを排水し、職員、ボランティアの協力で床、側面、プールサイド、子ども用プール、遊具、更衣室の大清掃を行いました。
利用される皆さんが安心して利用できるプールを目指して頑張りました。

6月8日(木)

白山小学校との 花植え交流

養護老人ホームの入居者の方々は、白山小学校との花植え交流会を楽しみにしていました。施設長のあいさつのあと、子どもたちと入居者の方々がグループにわかれ、色々な苗を植えました。きれいな花が入居者の心を癒してくれます。



ヨガ教室開催中

5月20日(土)より

呼吸を意識しながら集中力を養い、心身の疲労回復をはかっていただくために、5月よりヨガ教室を開催いたしました。

教室終了後は、爽やかに気持ちよい汗を流しました。

父の日

6月18日(日)

父の日のイベントとして、パパ・サンキュー・デーを行いました。

染め物では、輪ゴム掛けに悪戦苦闘し、陶芸では、思いどおりの形にならず大変でしたが、親子一緒に力を合わせて世界で一つだけのプレゼントを作りました。



南部シルバーエリアからのご案内

● あなたの生きがいと健康づくりを応援します ●

南部シルバーエリアは、子どもからお年寄りまで、幅広い世代の方々が安心して利用できる施設です。どなたでも、お気軽にご利用いただける宿泊施設・大広間・大浴場や屋内温水プールなどがあり、一日中楽しむことができます。皆様のご利用をお待ち申し上げます。

団体送迎バスのご案内

老人クラブ、親子会などで
休憩、入浴、プールを利用される団体。
月・木曜日・第2火曜日をはぶく毎日運行します。
1団体大人の方10名様以上28名様まで。
運行範囲はエリアからおよそ片道40分の範囲ですが、
ご相談に応じます。



ラジウム浴

ラジウム鉱砂を浴槽内に
投入している「ラジウム風呂」。
日ごろの疲れをお風呂に入って
取って行きませんか？

ラジウムを含んでいるものは放射能線といわれ温熱効果・
抗炎症効果があり、下記の病気に効くと言われております。
神経痛・月経痛・神経衰弱・痔疾・ロイマチス・湿疹・痛
風・冷症・皮膚亀裂・産前産後・打撲捻挫・動脈硬化症・
高血圧・慢性皮膚病・慢性胆のう炎・胆石症・慢性婦人病

陶芸プラン



10:00 送迎バスエリア到着
陶芸作り
12:00 昼食(持ち込み可)
入浴・休憩
運動広場でスポーツ
15:00 送迎バス出発
※粘土代 1kg 300円

プールプラン



10:00 送迎バスエリア到着
温水プール
12:00 昼食(お食事処 樹苑)
入浴・休憩
15:00 送迎バス出発
※水泳教室開催中

宿泊プラン



16:00 チェックイン
運動広場でスポーツ
入浴
18:00 夕食
7:30 朝食
10:00 チェックアウト
温水プール

アクアビクス教室

毎月第2・第4土曜日

- 時間：10:30～11:30
- 場所：エリア屋内温水プール
- 会費：1回 1,000円
- 申込み：その都度の申込みが必要

※7月は第2土曜日、8月は第4土曜日の
1回となります。

ヨガ教室

毎月第1・第3土曜日

- 時間：10:30～11:30
- 場所：エリア視聴覚室
- 会費：1回 1,000円
- 申込み：その都度の申込みが
必要



4月1日より 新規事業所開設

4月から新たな事業として
指定居宅介護支援事業所、指定訪問介護事業所の2つの事業所を開設しました。



指定訪問介護事業所

- 身体介護に関すること
 - 食事の介護 ● 排せつの介助 ● 入浴の介助
 - 更衣の介助 ● 身体清拭や洗髪等、清潔保持の介護
 - その他 服薬確認、健康観察等
- 生活援助に関すること
 - 調理（配膳、片付けを含みます）
 - 居住等の掃除、整理整頓等環境整備に関すること
 - 衣類の洗濯、補修
- 相談・援助に関すること
 - 生活、身上、介護に関する相談・助言
 - 住宅改修に関する相談、助言
 - その他必要な相談、助言
- 健康等に関すること
 - 安否確認 ● 安全確認



指定居宅介護支援事業所

- 介護保険認定申請の提出を代行…ご本人等に代わって市町村の担当窓口申請書を提出します。
- ケアプランの作成…ご本人等から一日の過ごし方、身体の状態などをお伺いし、自立した日常生活が送れるように計画を考えます。
- サービス提供事業者への連絡調整…利用したいサービス提供事業者への利用の申し込みをし、介助の方法などご本人の状態に合ったご利用ができるよう事業所と連絡を取り合い、調整します。
- 給付の管理…利用するサービスの合計が支給限度額を超えないように管理し、利用したサービスについて保険給付がなされるよう、給付管理票や支給申請書を国保連や市町村の担当窓口へ提出します。
- 柔軟な対応…ご本人の状態に合わせて、ケアプランの変更や内容の調整を行います。また、サービス事業者との連絡調整を行います。

－ 苦情解決処理状況について－

結果区分 内容の分類	受付 件数	苦情解決結果					結果区分 内容の分類	受付 件数	苦情解決結果				
		① 相談助言	② 紹介伝達	③ 通知	④ その他	⑤ 継続中			① 相談助言	② 紹介伝達	③ 通知	④ その他	⑤ 継続中
(1)サービス内容 (職員の接遇)	1	1					(6)金 銭						
(2)サービス内容 (サービスの質・量)	3				3		(7)被害・損害						
(3)説明・情報提供							(8)権利侵害	2	2				
(4)施設・設備	3				3		(9)その他	7	1		6		
(5)制度・施策							合 計	16	4		12		

平成十七年度秋田県南部老人福祉総合エリアの苦情解決状況について、受付件数は十六件でした。

入居施設情報



空室情報 H18. 7. 28現在

夫婦用 1室空室有り

軽費老人ホーム 入居のご案内

◆施設の概要：自然豊かな景勝の地にあって、世代間交流・地域交流の場コミュニティセンターと棟続きというのが特徴。市立病院や老健施設・特別養護老人ホームなど福祉施設が隣接した福祉ゾーンの一角に位置しています。居室は単身三十八室、二人用室八室で、プライバシーに配慮しています。

◆利用できる方：六十歳以上（夫婦の場合は、どちらかが六十歳以上）で、日常生活が自分ででき、利用料を納入できる方。

◆問い合わせ先：軽費老人ホーム

☎0182-26-3880

コミュニティセンター 料金のご案内

平成18年4月1日より、営業時間と料金が次のように変更になりました。

休憩・入浴料 ●午前9時～午後7時

お 1 人 様		
1 回 券	大 人	600円
	(午後4時以降)	300円
	小 学 生	300円
	(午後4時以降)	150円
6 回 券		
回 数 券	大 人	3,000円
	小 学 生	1,500円

※午後4時以降の利用は大人、子どもとも半額になりお得です。

休憩・プールセット利用券

対 象	利用料
小 学 生	400円
中 学 生	700円
高 校 生	850円
大 人	1,000円

※午後4時以降は、休憩・プールセット利用券より、個別購入がお得です。

施設利用料

	施 設 名	料 金
1 時間につき	会 議 室	1,300円
	研 修 室	1,300円
	視 聴 覚 室	1,300円
	屋内運動広場(貸し切りのみ) (ゲートボールコート)	430円

屋内温水プール ●午前10時～午後6時30分

お 1 人 様		
1 回 券	大 人	500円
	高 校 生	350円
	3歳児から中学生まで	200円
6 回 券		
回 数 券	大 人	2,500円
	高 校 生	1,750円
	3歳児から中学生まで	1,000円

※午後1時～午後1時30分まで利用できません。

宿泊料 ●チェックイン……当日午後4時 ●チェックアウト……翌日午前10時

	宿 泊 の み	1 泊 2 食 付
大 人	3,000円	5,900円～
小 学 生	2,200円	5,100円～
幼児(3歳以上)	1,100円	4,000円～

※料金には大浴場での入浴が含まれています。



交通のご案内
 ■車……大曲駅・横手駅・湯沢駅より車で約30分
 ■バス……羽後交通のバスがエリア前から発着します

南部シルバーエリア

〒013-0525 秋田県横手市大森町字菅生田245-34

TEL 0182-26-3880 FAX 0182-26-3882

【ホームページアドレス】 <http://www.netoomori.gr.jp/~area/>

【メールアドレス】 area@netoomori.gr.jp

トビックス

大森町全町駅伝大会

大森町全町駅伝大会において、エリアチームが見事2位に入賞しました。1位との差は1秒でした。

